



第47回 文 化 祭

展示会の風景



蓬田小音楽部のハンドベル演奏

第47回平田村文化祭が10月20日～22日に、ハレスコと平田村勤労者体育センターで開催されました。

今年の文化祭は、3年ぶりに一般の方や福祉施設利用者の作品が展示されたほか、園児や小中学生の絵画や書道、老人クラブ連合会の手芸品などの数多く展示され、会場を彩りました。



極真会平田道場生による空手演武

また、各団体の発表会がハレスコ・ホールで開催され、日ごろの練習の成果を存分に発揮し、会場は大盛況となりました。

さらに、文化団体連絡協議会に加盟している6団体によるワークショップも21日午後から開催され、来場者に自分たちの活動を体験してもらいました。



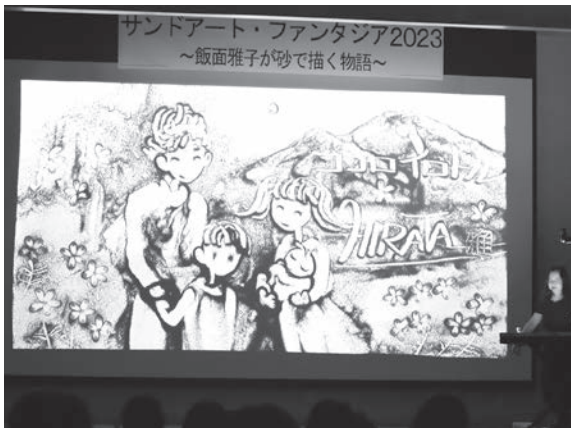
日大工学部によるワークショップ



文団連によるワークショップ

そして、ハレスコ開館記念行事「サンドアート・ファンタジア2023」～飯面雅子が砂で描く物語～が21日18時からハレスコ・ホールでパフォーマンス公演が行われました。

はじめに「フォーシーズンズ 平田村」と題し、蓬田岳や芝桜などをイメージしたオリジナル作品を砂で描きました。また、サンドアート体験では、3人の方が飯面さんのから手ほどきを受けながら、絵を描き上げ、砂絵の難しさや砂の感触を体感していました。来場者は目の前で繰り広げられるサンドアートという芸術の世界を堪能していました。



「フォーシーズンズ 平田村」



ひらた牛の美味しさにおどろき！



また、農産物品評会には、農家の皆さんが丹精込めて育てた野菜が数多く出品され、22日には即売会が行われ完売となりました。

第12回ひらた産業まつりが10月22日、ハレスコ前で開催されました。今年は、天候に恵まれ、各種団体の協力のもとたくさんの店が出店され、多くの方が来場されました。

3年ぶりに開催となった産業まつりでは、ひらた牛の美味しさを知ってもらうため、焼肉の試食が行われ、大盛況でした。

第12回 産業まつり



各種団体の出店で会場はにぎやかに



りっぱな農産物がたくさん展示されました